

## 第2号議案

令和7年度事業計画並びに収支計画について

### 1. 運営の基本方針

地域の身近な里山林の多面的機能の発揮や山村地域の維持・活性化を図るため、里山林の整備・活用に取り組む地域住民等で構成する活動組織の活動を支援することを目的とする。

#### (1) 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金事業（活動組織向け交付金）

活動組織は、里山林の保全活動等の実施主体として、里山林の多面的機能の維持・向上と里山林の資源活用を通じ、地域の活性化に寄与し、活動終了後も自立的な里山林の保全活動及び山村の活性化に資する取組の継続を図る。

【活動組織】 24団体 新規6団体。継続18団体

1年目11団体・2年目4団体・3年目8団体 4年目1団体

#### (2) 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金事業（地域協議会運営費）

地域協議会の運営及び活動組織への支援・指導等を行い、交付金事業の適切な実施を図る。

### 2. 事業計画

区分	メニュー	当初計画	内容
活動組織向け 交付金  ・活動組織数 24団体 (新規6団体, 継続18団体)	活動推進費	21,426,000	15事業
	地域活動型 (森林資源活用)		7事業/36.50ha
	地域活動型 (竹林資源活用)		20事業/36.48ha
	複業実践型		0事業
	森林機能強化タイプ		3事業/2,074m
	関係人口・創出・維持タイプ		2事業
	資機材・施設の整備		チェンソー、チップパー
	計	21,426,000	
地域協議会運営費	協議会等開催, 交付・ 申請事務, 現地確認等	6,454,000	
	合計	27,880,000	47事業/72.98ha

※当初計画の金額は国からの内示額、事業内容は活動組織への内示による